

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1

当初

事 項	土地開発公社業務委託費							予算主管課		用地課		
事 業 概 要	大規模事業の円滑な用地取得の推進を図るため、用地補償業務を高い専門性を有する県土地開発公社に委託する。							始期		H14		
								終期				
K P I	用地取得実績（契約ベース）											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	時点・期間	R4年度		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度	
	現状値	90.78	%	目標値	80 %		目標値	80 %		目標値	80 %	
				実績値	97.47 %		実績値			実績値		
				達成率	121.84 %		達成率			達成率		
コ ス ト			最終現計予算額	98,742 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		
			決算額	93,581 千円		決算額	千円		決算額	千円		

5

年度

要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
	当初の計画どおり用地取得を進めることが出来たため、目標値を達成できた。										
	総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状の二ーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。									

2

当初

事 項	ゆめしま海道3橋P R事業費（東予）							予算主管課		道路建設課		
事 業 概 要	「ゆめしま海道」の全線開通に伴い、弓削大橋、生名橋、岩城橋の3橋の魅力を県内外に発信することで、社会資本整備の重要性をPRするとともに、上島町の観光資源として活用し、交流人口の拡大を図る。							始期		R4		
								終期		R5		
K P I	フォトコンテストの作品応募数											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	時点・期間	R3年度		時点・期間	R5年度		時点・期間			時点・期間		
	現状値	80	点	目標値	104 点		目標値	点		目標値	点	
				実績値	132 点		実績値	点		実績値	点	
				達成率	126.92 %		達成率	%		達成率	%	
コ ス ト			最終現計予算額	1,000 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		
			決算額	1,000 千円		決算額	千円		決算額	千円		

5

年度

要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
	総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
	フォトコンテストの開催を通じて、ゆめしま海道3橋の魅力を戦略的に県内外に発信し社会資本整備の重要性をP Rすることで、上島町への交流人口の拡大を促進することができた。令和6年度以降は、上島町における観光施策と連携し、3橋の活用を効率的、戦略的に行うため、地元上島町に事務局を置き、さらなる交流人口の拡大を図る。										
見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									

7 当初	事 項	生活道路改良整備事業費（街路）										予算主管課		都市整備課		
	事 業 概 要	県民が日頃利用する生活圏域内のネットワーク道路のうち、市街地内の都市計画道路において、現道の拡幅や線形改良又はバイパス等の整備を行う。										始期				
												終期				
	K P I	都市計画街路の改良率														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	～R4年度累計		時点・期間	～R5年度累計		時点・期間	～R6年度累計		時点・期間	～R7年度累計		時点・期間	～R8年度累計	
		現状値	67.8 %	目標値	68.6 %		目標値	69.3 %		目標値	70.1 %		目標値	70.8 %		
				実績値	68.1 %		実績値			実績値			実績値			
				達成率	99.27 %		達成率			達成率			達成率			
		コ ス ト			最終現計予 算額	28,989 千円		最終現計予 算額	千円		最終現計予 算額	千円		最終現計予 算額	千円	
決算額	12,191 千円				決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円				
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）														
		関連する国事業との調整により、県事業の一部整備区間の完成が遅延したため、目標値未達成となった。														
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）														
見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））														
		5年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状の二ーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。														